



文部科学省

地(知)の拠点

◆2013年度、杏林大学は文部科学省「地の拠点整備事業（COC事業）」に採択

◆テーマ ＊「新しい都市型高齢社会における地域と大学の統合知の拠点」

・・・3分野 「生きがい創出」「健康寿命延伸」「災害に備えるまちづくり」

◆連携3市 **三鷹市**・**八王子市**・**羽村市**  「杏林CCRC」

包括的な地域連

地域交流活動かわら版

vol.1 2014/11/14
地域交流課

トピックス

● 八王子キャンパスにて 地(知)の拠点 防災ふれあいフェア開催

～家族で楽しむ防災訓練～

日時：11月30日（日）AM11時～

場所：杏林大学 八王子キャンパス

八王子消防署と連携し市民参加の防災訓練を通じて、杏林大学の防災への取り組みを市民に伝えます。

● はむら未来カフェ

～若者が地域の未来を考える～

日時：11月23日（日）15時@未来フェス

場所：羽村市生涯学習センターゆとろぎしセフションホール

本学学生・教員が
実行委員として
参加！

市と杏林大学が協働で若者意識調査！！
総合政策学部の学生と地域の未来を語り合います

お知らせ

● 羽村市生涯学習センターゆとろぎに 杏林ポストを設置！



コモンズ看板の隣に設置

杏林CCRC 3つの柱に関する
市民活動を支援します。皆様
のご協力をお願いいたします。

お願い

● 学生の地域調査に関して

☆学生がボランティアとして地域活動を行う際には、ボランティア届を地域交流課に提出させてください。

☆授業の一環として、学生が自治体、企業、施設等を対象とする場合、あらかじめ先生からご一報していただくと同時にその旨を地域交流課にご連絡下さい。

最新 NEWS

- ・FD/SDワークショップを開催
- ・総・外「地域と大学」で各市が講義

「地域志向活動、どのように取り組むか？」  地(知)の拠点

～COC 関連 FD/SD ワークショップを開催～

10月29日(水)にワークショップを実施しました。

グループワークで
こんな意見が!?

- 情報の共有化
- 学生の活躍
- 地域ニーズの可視化 (店・FM局等)
- 教員や学生の負担
- 三鷹移転後開かれた大学を目指して (移転後キャンパス開放)

★最後にポール・スノーデン副学長より、挨拶があり、移転へ向けて地域住民のための本当の「市民大学」としての姿が求められるとのお言葉がありました。



後期より総合・外語でも開始



羽村市の回ではゆるキャラも登場



グループワーク

今年度、全学部で「地域と大学」を開講

各市が講義をする場面&学生のグループワーク それぞれで工夫

◆COC事業採択に伴い、本学が軸とする三鷹市、八王子市、羽村市を中心に地域との関わりを学ぶ授業が全学部でスタートしました。学部ごとに、グループワークを行う等の取り組みを行い、地域への理解を深めています。

各市より担当者の
の方々が講義!



前期・保健学部授業 3市担当者

市役所の方などが直接学生に地域のことをお話しされる貴重な機会をいただきました。

◆お問い合わせ

杏林大学 地域交流課 馬場 依田
Tel 042-691-8725 (1103) Fax 042-691-3809
Mail area@ks.kyorin-u.ac.jp